

平成 22 年 10 月 20 日

平成 22 年度東北発明表彰を受賞

ニンニク植付機 ロボニン N301

(株)ササキコーポレーション

(株)ササキコーポレーション(青森県十和田市里ノ沢 1-259 代表取締役社長：佐々木 一仁)が「ロボニン (ニンニク等の球根植付機)」で、東北経済産業局長賞 ((社)発明協会)を受賞した。

同機械はこれまで全て手作業で行っていたニンニク植付作業を機械で使ってできるようにしたもの。今後の市場性や、地域産業に対する貢献と製品開発が評価された。

今回表彰されたニンニク等の球根植付機は、地元青森でニンニク植付機ロボニンとして、すでに製品化されており、発売 3 年目を迎える今年、進化型ロボニンとしてモデルチェンジし、更に使いやすさがアップしたと高い評価を得ている。

ロボニンはニンニクの種子を眼皿にセットするだけで、自動でマルチシートに一定の株間で穴開けし植付を行う。また植付作業時はセンサーにより自動で畝に沿って走行するため、運転操作が必要なく、眼皿に種子を入れることだけに集中できる。

品質面では設定した深さに一定の深さで植付するためニンニクの生育が揃い、また種子の方向も一定に揃えることができるため、生育後の葉の向きが揃い品質アップに貢献する。

操作性、機能性も重視しており、ボタン一つで植付深さを 5/6/7/8/9cm の 5 種類、植付株間を 3 段階 (標準 15/16/17cm、オプションで 12/13/14/15/16cm の中から 3 種類を簡単に選択することも可能) に調整することができる。

表彰内容は以下の通り。

表彰名：平成 22 年度東北地方発明表彰

受賞名：東北経済産業局長賞

受賞名：実施功績賞

授賞式：平成 22 年 10 月 14 日

山形県山形市 ホテルキャッスル

主催：(社)発明協会

